

関市議会だより

2025  
9/1  
vol.6

関市のこと  
もっと  
知りたい!

# あっぱと

SEKICITY COUNCIL



## TOPICS

特集「ようこそ議会へ」……………P2  
議案(第2回定例会)……………P6  
委員会報告……………P8

議案(第1回臨時会)……………P10  
代表・一般質問……………P11



# 市議会サーチ

SEARCH!



関\*ギカイちゃん

## 議会を見える化!

議会ってなあに? 議員は何してるの?

市民の皆さんに関市議会の  
いろんなコトを大公開します!



### 議会の役割

市議会は、市民の代表として市の予算や条例を決め、市政が適切に行われているかを監視・審議する機関です。市民の声を反映し、住みよいまちづくりを進める役割を担っています。

### 議員は22人

市民が一堂に集まって市政を話し合うのは現実的ではありません。代わりに、市民の中から直接選挙で市議会議員を選びます。市民の代表である22人の市議会議員によって市議会を構成し、運営しています。議員には25歳以上の人が立候補でき、任期は4年です。

### 定例会と臨時会

年4回開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会があります。定例会は本会議から始まり、委員会を経て、本会議で閉会するまでの、およそ1カ月に及ぶ長丁場です。各委員会は委員会室で開かれますが、本会議は議場で行われます。



関\*ギカイちゃん

# 決めます

## 議案を1カ月かけて審議

予算案や条例案などが本会議初日に市長から提案されます。それについて議員は議案質疑をすることができず。

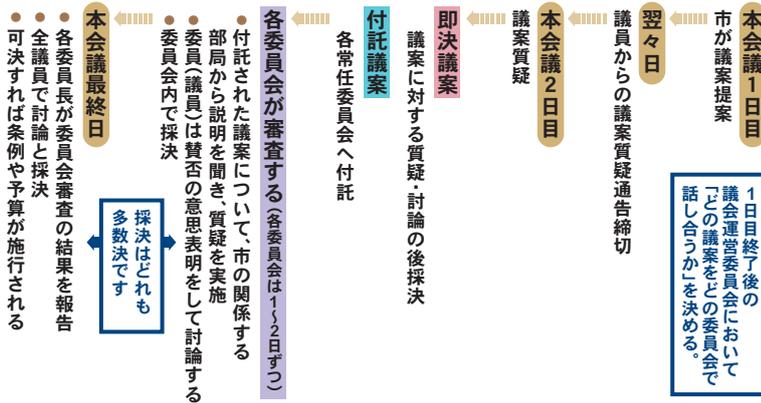
そのあと各議案は3つの常任委員会に分けて付託（下枠内参照）されます。各委員会は7〜8人の議員で構成されています。各委員会では付託された議案について関係する市の各部局から詳しい説明を聞き、委員はそれを受けて条例案や予算案について賛成か反対かの討論（＝意思表示）をします。委員会の締めくくりには採決が行われます。

各委員会での主な質疑と答弁、討論と採決の結果は本会議の最終日に、各委員長から本会議において報告されます。それを受けて本会議でも全議員が参加して討論と採決が行われ、可決されると条例や予算などが施行されます。

関市議会は本会議や委員会での質疑や討論が活発な議会を目指して議員が研鑽に励んでいます。



### 初日から最終日までは約1カ月間です



## 議会心得

耳慣れない言葉が飛び交う議会ですが、これさえ知っていれば大丈夫

### 1 議会の大前提、「通告制」

本会議の代表・一般質問で、議員が「通告に従って質問します」と言って質問を始めることがあります。「通告」とは各議員が事前に行う「質問要旨の通告」のことです。本会議での質問は通告制をとっていて、市長が議員の質問の趣旨に沿ってしっかりとした答弁を行うために必要な制度です。

### 2 即決するか付託するか、それが問題だ

議会に提出される議案の取り扱いには「即決議案」と「付託議案」に分かれます。「即決議案」は議会に上程されたのち、本会議のみで質疑・討論・採決を行います。「付託議案」は、担当する委員会で審査を行い、本会議で委員会審査の結果報告を受けたのちに討論・採決を行います。

### 3 「○○くん」やめました

議長が本会議で議員を指名する際は「○○議員」と呼んでいます。関市議会では、長い間、慣例に従って「○○くん」という呼び方が男女の別なく使われていましたが、社会の変化に合わせて変更することになりました。委員会では「○○委員」と呼んでいます。

## 要望を「請願」や「陳情」で提出

皆さんは、国や地方公共団体に対して要望があるとき、どうしますか？

身近な議員にその要望を伝える。そのほかに「請願」や「陳情」という方法があるんです。

請願は、請願内容に賛同する「紹介議員」を定めて、決められた形で議長に提出するものです。それを受け取った議長は、次の定例会の正式な

議題にします。請願は委員会でも審査されたのち、最終的には本会議の採決で採択・不採択が決まります。請願者は委員会に出席して請願について自分で説明することもできます。

請願よりハードルが低いのが陳情です。文書で議長に要望を提出することを指し、全議員にその内容が周知され、議会の議題にはなりません。

皆さんが、陳情に示された願いに共感した議員が「議員提案」で議会に諮ることが出来ます。議会に条例や予算などの議案を提出するのは主に市長の仕事ですが、「市長提案」を補う方法として「請願」や「議員提案」があります。皆さんの願いを反映させてより良い市政にするために、「請願」や「陳情」をおおいに活用しましょう。

# みなみまもると一緒に

其の志

# 議会の役割2

## 問います

### 議会で質問するまでの裏側公開！

本会議の質問には会派を代表して行う代表質問と、個々の議員が行う一般質問があります。ここでは一般質問について説明します。

議員は市政に対する疑問や課題などについて調査をして定例会を迎えます。

本会議1日目の翌日正午までに、質問要旨を文書で議事事務局に提出し、締切後に質問の順番を決めるくじ引きが行われます。

質問要旨通告を受け、市の担当部局は、議員に質問の趣旨を確認して、答弁を準備します。



くじ引きの際に実際に使われている抽せん器

### え？ 答えは用意されてる???

はい、質問への答弁は事前に用意されています。

関市議会の本会議における代表質問と一般質問、それに議案質疑は、すべて質問要旨に基づく議員と所管部署との事前のすり合わせによって、質問と答弁がしっかりとかがみ合うように準備されています。

前述のとおり、答弁作成の段階で市長ら最高幹部会の打ち合わせがありますが質問への答弁が難しい内容については所管部署から議員に対して再度すり合わせの要請が行われることもあります。

このようにして質問への答弁はしっかりと練られて用意されています。

もし、質問本番の際に議員が答弁に納得できないときには、その場で再質問をすることもあります。



## みなおまむらー一緒に

### 議会だよりを見る

令和6年6月から議員が作る関市議会だより『すぱっと』が誕生しました。

それまでの議会広報は、議会終了後の市広報紙に、各々の議員が質問した主な質問と答弁がひとつだけ掲載され、名前も写真も掲載されていませんでした。新たな議会だよりの代表・一般質問の紹介では、市政に対して「ぜひここは言いたい！知ってもらいたい」という議員自らの熱い思いを掲載しています。



### 議会会議録を読む

関市議会定例会・臨時会の会議録は会期ごとに1冊の冊子として保存されています。関市立図書館内わかさ・文庫にて保管してあるので、図書館内で閲覧することが可能です。また、議会事務局で閲覧することも可能です。

### 其の式

### 会議録検索を使う

関市議会の本会議や委員会の記録は、会議録検索システムで閲覧することができます。

会議名や開催年、キーワード、発言者を選択して検索することが可能なので、過去の議会内容を手軽に検索・閲覧できます。



### 議会YouTubeを見る

関市議会のYouTubeがあることをご存知でしたか？ 議会開催日の10時からYouTubeにてライブ中継が配信されています。代表・一般質問は録画配信されているので、多忙で傍聴に行けない人でも、ご自分のお好きな時間帯に気軽に議会を視聴することができます。



関市議会を「市民に開かれた議会」を目指し、市民の皆さんにもっと市議会を知ってもらえるように様々な方法で情報を提供しているんだね。



# 議長の1日



議長  
渡辺 英人

議長は議員の中から一人選ばれます。議会の進行を司り、議事を進行します。その他、様々な式典において市議会を代表して挨拶を行ったり、各種会議へ参加したりしています。令和7年度議長の渡辺英人議員の1日をご紹介します！

## 日 程

### 会期中のある1日(7月1日 本会議最終日)

- 9時 議会事務局との打合せ
- 10時 本会議最終日
- 11時 議会運営委員会
- 12時 正副議長打合せ



### 閉会中のある1日(7月18日)

- 10時 議会事務局との打合せ
- 13時30分 一般国道156号岐阜東バイパス第3工区整備促進期成同盟会定期総会
- 16時30分 全国大会出場選手激励会



議員も知らない!?  
詳しくさぐる  
議会小断

## 議員バッジ

正式名称を「議員記章(ぎんぎししょう)」といいます。関市議会議員のバッジは全国共通記章です。直径15ミリの金属製台座に赤紫色のモール、中央に金色の金属製左ひねりの透かし10弁菊花模様で、その中央には円に囲まれた直径3・7ミリの「市」の文字を配しています。



「バッジの色で年数がわかる」  
政令指定都市以外の市議会議員には、永年勤続を表彰するため、全国市議会議長会により特別仕様の永年勤続バッジが設けられ贈呈されています。勤続10年以上で金属部分が白金張に、15年以上では「市」の文字の部分に年数に応じた宝石がはめ込まれます。15年でルビー、20年でスピネル、25年でジルコン、30年でゴールデンサファイア、35年はエメラルド、40年はアメジスト、45年はガーネットです。  
なお、議長職の永年勤続には別の基準が設けられています。

## これであなたも関市議会ツウ

### 関市議会検定

#### 第1問

関市議会の定例会は年に何回開かれる?  
A 年2回  
B 年4回  
C 年12回

#### 第2問

関市議会の役割に当てはまるなのはどれ?  
A 市の予算や条例を審議・決定する  
B 市長の仕事を手エックする  
C 市議員の採用を決定する

#### 第3問

関市議会の議長の主な役割はどれ?  
A 条例案の作成  
B 本会議の運営と議事進行  
C 市長の補佐

#### 第4問

陳情について正しいものはどれ?  
A 陳情には議員の紹介が必要  
B 陳情は議題にならない  
C 陳情は市長に直接提出するもの

#### 第5問

「即決」扱いになった議案は、その後どうなる?  
A 委員会でのみ審査される  
B 次回以降の議会で審議される  
C 本会議のみで質疑・討論・採決される

#### 第6問

議員バッジに描かれている花の模様は何?  
A 菊  
B 梅  
C 桜

### 解答欄

第3問	第2問	第1問
第6問	第5問	第4問

答えは、関市役所南庁舎2階議会事務局にあります。ぜひ議会を傍聴しに来て、答え合わせをしてくださいね。全問正解した方には、関市議会検定合格証書をプレゼント!

# 令和7年 第2回定例会 / 議案・審議結果の説明

令和7年関市議会第2回定例会を6月9日から7月1日までの23日間、開催しました。この定例会では、条例関係5件、補正予算6件、一般議案4件、議員提案1件の、合わせて16件を審議しました。

## 定例会日程

6月9日	本会議(1日目)	議案上程、説明
6月18日	本会議(2日目)	議案質疑、採決、委員会付託等、追加議案上程、委員会付託、代表・一般質問
6月19日	本会議(3日目)	一般質問
6月20日	本会議(4日目)	一般質問
6月23日	本会議(5日目)	一般質問
6月24日	総務厚生委員会	
6月25日	文教経済委員会	
6月26日	建設環境委員会	
7月1日	本会議(6日目)	委員長報告、討論・採決、追加議案上程、質疑、採決



## 主な議案の説明

### 議案第51号 訴えの提起

#### 議案の内容

(株)IROHA STANDARDに対し、映像作品撮影事業補助金2,000万円の返還と加算金や遅延利息などを請求する民事訴訟の提起

### 議案第52号 令和7年度関市一般会計補正予算(第2号)

令和7年度に予算計上していた瀬尻小学校長寿命化改良事業などについて令和6年度中に国からの交付金が入ることになり、前倒して予算執行したことなどにより、補正予算約4億8,464万円の減額

#### 補正予算の主な内容

- 低所得者支援及び定額減税補足給付金
- 肥料高騰対策機械等整備事業補助金
- 濃州関所茶屋改修設計業務委託
- 除雪車修理代など
- 瀬尻小学校長寿命化改良事業(減額)
- 文化会館消火配管改修工事

### 議案第57号 令和7年度関市一般会計補正予算(第3号)

予防接種健康被害給付金など、補正予算 1,100万2,000円の追加

#### 補正予算の主な内容

- 新型コロナウイルス予防接種健康被害給付金

### 議案第59号 令和7年度関市一般会計補正予算(第4号)

水道料金の基本料金を夏の4カ月分減免する臨時措置を実施するため補正予算 1億2,000万円を追加

#### 補正予算の主な内容

- 歳入 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、財政調整基金繰入金
- 歳出 水道基本料金4カ月分を減免するため、水道事業会計への補助金





議会には、提出された議案について詳しく審査する常任委員会や特定の課題を審査・調査する特別委員会が設置されています。ここでは、第2回定例会で審査された主な内容をご紹介します！

### 委員会では

市政は範囲が広いので、関市では議員が3つの委員会に分かれて担当する分野について詳しい審査を行っています。



## 市長公室、財務部、健康福祉部、その他の常任委員会に属さない事項

### 議案第52号

## 令和7年度関市一般会計補正予算(第2号)の所管部分 (低所得者支援及び定額減税補足給付金事業)

- Q** 定額減税補足給付金の不足額給付金の内容は。
- A** 令和6年度の定額減税により減税しきれないとされる方に対しその差額分を調整給付金として支給したが、当初は見込みの所得で算定していたため、令和6年分の所得が確定後当初支給額に不足が判明した方に追加で支給されるものである。対象者数は5,000人、給付金の総額は2億円と、それぞれ見込んでいます。

### 議案第53号

## 令和7年度関市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) (診療支援業務委託(洞戸診療所、板取診療所))

- Q** 洞戸診療所および板取診療所における常勤医師不在に対する現在の対応と、今後の雇用見込みは。
- A** 現在は、病院に勤務する医師等に依頼して診療を実施しており、往診や検診を実施する曜日・時間帯を除き、医科の医師1名が常駐している。常勤医師については、今後雇用できる見込みである。



洞戸診療所

### 議案第57号

## 令和7年度関市一般会計補正予算(第3号)の所管部分 (予防接種健康被害給付金)

- Q** 新型コロナウイルスワクチン予防接種健康被害給付金について、国からの負担金の対象となる件数と給付費用は。
- A** 7件分を見込んでおり、医療費および医療手当が支給対象となる。
- Q** 国から認定を受けているのは申請した7件中4件との説明があったが、残り3件の進捗状況は。
- A** 現在は、残りの3件について国からの通知は届いていない。認定通知が届き次第、速やかに給付を行えるよう今回7件分の予算を計上している。

## 教育委員会、協働推進部、産業経済部、農業委員会

議案第52号

令和7年度関市一般会計補正予算(第2号)の所管部分  
(弁護士委任業務)

- Q 映画製作に係る補助金の制度設計の段階において弁護士にその内容の確認をしていたのか。
- A 当初の制度設計は全て職員で行っていた。補助事業を進めていく中で様々な問題が発生したため、顧問弁護士に相談することとなり、現在に至っている。

議案第52号

令和7年度関市一般会計補正予算(第2号)の所管部分  
(次期校務支援システム導入業務)

- Q 小中学校の校務支援システムの更新時期、概要は。
- A 校務支援システムは令和元年から導入されており、今回は令和8年9月に市内の全小中学校の更新を予定している。このシステムは、教員一人ひとりがパソコン上で操作するもので、児童・生徒の成績表作成、カリキュラム作成、その他校務に必要な作業を行うことができ、教員間の情報共有も可能である。また、新たなシステムの機能により、働き方改革の推進にもつながる。



校務支援システム

6月25日(水)

## 市民環境部、基盤整備部

議案第52号

令和7年度関市一般会計補正予算(第2号)の所管部分  
(住居表示台帳管理システム開発業務委託)

- Q 住居表示台帳管理システム開発業務委託の具体的な内容は。
- A 現在、紙媒体で管理している住居表示台帳の関連資料の電子化および管理システムと窓口閲覧システムの構築・導入を行い、災害による情報の喪失防止や業務効率化、市民課や事業者の窓口対応の迅速化による住民サービスの向上を図る。

議案第52号

令和7年度関市一般会計補正予算(第2号)の所管部分  
(池尻法面調査・設計業務委託)

- Q 池尻の法面の状況および崩落対策は。
- A 当該現場は、岩肌がもろくなってきており、表面の剥落や落石が生じている。今年4月には、落石による事故が発生した。現在は仮設の防護柵を設置し対応している。今後は調査後に検討することになるが、コンクリート吹き付けや落石の防護ネットの張り直しなどの対策が考えられる。



池尻法面 仮設防護柵

6月26日(木)





## 市政に対する代表・一般質問

代表・一般質問は、市の行政全般について市長に質問・政策提案を行い、市民の声を市政に届けるものです。

第2回定例会では、17人の議員が代表・一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。

質問の全内容は、YouTubeの録画配信や後日公開される会議録検索システムで確認することができます。



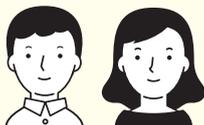
本会議の様子はこちらから

YouTube  
録画配信



<https://www.city.seki.lg.jp/0000001807.html>

市政を  
もっと身近に



会議録検索



<https://www.city.seki.lg.jp/0000001470.html>

掲載順は、質問を行った順番になっています。なお、掲載された原稿は各議員が作成しているため、ご不明な点は議員にお尋ねください。

### 「」当地映画問題

**Q** これまでの経緯と今後の方針は

**A** 令和7年3月27日、補助金対象事業が年度内に完了しなかったことから、令和5・6年度分の補助金交付決定を取り消し、全額の返還と加算金の支払いを求めました。4月2日には補助金関係書類の調査を開始し、4月16日には未返還のため督促状を送付しました。調査の過程で提出書類に疑義が生じたことから、弁護士と協議のうえ、刑事告訴し、受理されました。

今回の事案を通じて、事業成果の設定、概算払制度、事業者選定のあり方に課題があったと認識しています。これらを市内で共有し、改善に取り組むとともに、民事訴訟の対応も進め、市の信頼回復に努めていきます。

**Q** 小中学校のGIGAスクール・タブレット端末の更新

**Q** タブレット端末更新の方針は

**A** 本市では、第2期GIGAスクール構想に基づき、令和8年

新政クラブ代表質問  
いけむら じんいちろう  
池村 真一郎



現在と同様にiPadの導入を基本に検討しています。操作性や教育用アプリの充実性から高く評価していますが、他機種との比較も行い、児童生徒に最も適した端末を選定します。



その他の質問は  
こちらから！



### 関市自治基本条例

**Q** 制定から10年  
見直しの考えは

**A** 関市自治基本条例推進審議会からの提言に、市として、今の時代に合った協働の考えを取り入れた条例の見直しを進めていきたいと考えています。

市議会公明党代表質問  
ながのり  
ほぼ 幅 永典



言葉の認知度や理解は十分に浸透している状況ではありませんので、考えの根底にある思想の推進を目指します。

### 認知症施策の充実

**Q** 認知症基本法成立  
による本市の認識は

**A** 認知症基本法の成立により認知症を支える環境整備や、様々な認知症予防など、認知症施策の一層の推進が明確になり、取組をさらに強化・推進する上で、大変心強い後押しとなるものと認識しています。

### 地域包括ケアシステム構築・推進

**Q** 将来の展望と目標は

**A** 今後、地域住民が主体となつて地域に関わり合い、お互いを支え合う「互助」の仕組みが進むことで、概ね5年後には本市の地域包括ケアシステムの機能が充実し、住み慣れた地域で安心して暮らせる関市になることを目指します。

※地域包括ケアシステムとは

「高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防および日常生活の支援が包括的に確保できる体制」のことをいいます。



**Q** 認知症の方に寄り添う  
ユマニテュードの普及  
に取り組む考えは

**A** ユマニテュードとは、認知症の方に寄り添い、優しく接することです。その人らしさを大切に、人間の尊厳を尊重するケアの思想に基づいた技法です。既に本市では同様の考えで施策を進めています。しかし、その

その他の質問は  
コチラから！



### 「ご当地映画」の成果と今後

**Q** 事業補助金の概算払い  
における運用上の課題  
と見直しは

**A** 今回の事業では、事業の成果設定、実績報告書の確認方法、概算払制度、プロポーザル事業者選定への対応の4点が教訓として挙げられます。特に概算払制度については、令和4年度の制度設計時から、補助金確定後の交付を原則としつつも、特例で概算払を可能とする規定を設けていました。

今回のことから、この制度の検証の必要性を痛感しており、見直しも含めて全庁的な対応に努め、この教訓を生かしていきます。

### 災害時の避難場所のあり方

**Q** 県が所管する公共施設を  
市の避難場所に活用する  
考えは

**A** 本市では関高等学校、関有知高等学校と災害時の避難場所や救済物資の集配拠点として学校開放の覚書を締結しています。関高等学校については、地域からの要望を受け、今年度より市の指定避難所としました。運用方法の詳細が決まり

### 地域委員会の役割と 今後の方向性

**Q** 地域課題解決に向けた活動  
の現状は

**A** 地域委員会に期待する役割は、地域課題の発掘とその解決です。それに加えて、市が力を入れていきたいものの、市だけでは対応が難しい課題に対して、地域独自の視点で取り組んでもらいたいという思いがあります。今後、必要に応じて、市から課題を提起し、制度を見直すことで、地域委員会の活動が「地域課題の解決」に向かうように図っていきたいと考えています。

清流クラブ代表質問  
たなか たくみ  
田中 巧



次第周知していきます。今後も防災上必要な施設利用等について、県との協議を進めていきます。

その他の質問は  
コチラから！



## 消防団活動と地域防災

**Q** 関市消防安全競技大会について団員の負担を軽減しては

**A** 実践的な教練の部を設け、訓練回数も20回までとし、負担軽減に配慮しました。そして、競争はモチベーションを高め、基準タイムが負担になったとは考えていません。

**Q** 市民や家族も含めた楽しいイベントとしての大会開催は

**A** 活動への理解や入団促進につながる可能性があり、引き続き取り組めます。

**Q** 団員の負担軽減のため出初式の継続について再考しては

**A** 団員の意見を聞きながら、検討を進めているところです。

**Q** 報酬を市の非常勤職員と同等の時間当たり1010円に引き上げては

**A** 令和4年度からの3年間で、大幅に引き上げたので考えていません。

**Q** 災害支援団員の人数制限・年齢制限を撤廃すべきでは

**A** 昨年度、全団員数を見直したので、考えていません。

**Q** 消防団と自主防災組織の「協働の防災体制」への転換は

ながせ あつひで  
長瀬 敦久が  
聞きます!



**A** 組織が持つ強みを生かし、互いに協力し合うことで、防災力は向上すると考えます。

**Q** 団員が誇りを持ち「ありがとう」がえられる仕組は

**A** 消防団の活動や技術を知ってもらうことは、地域での存在感が増し、団員自身の誇りにつながると考えます。

**Q** 団員証明書を作成して事業所へ通知し、消防団活動に対する理解促進を図っては

**A** 個人情報情報の取扱い、事務手続の煩雑さ、事業所側の対応など様々な課題があるため考えていません。

**Q** 消防団協力事業所制度による減税制度などを周知しては

**A** 広報紙や、商工会議所等を通じて積極的に周知します。

その他の質問は  
コチラから!



## 長期金利上昇に伴う資金運用と歳出への影響

**Q** 令和6年度の資金運用実績と債券の内訳・償還年数は

### ①R6年度 資金運用実績

基金	金額	収益	利回り
定期預金	20億円	125万円	0.0625%
(国債等)債券	390億円	2億4千万円	0.62%

歳計現金	金額	収益	利回り
定期預金	-	-	-
(国債等)債券	10億円	490万円	0.49%

### ②債券の内訳

債券	件数	金額(億円)
国債	84	295
電力債	31	43
地方債	15	17
その他	19	35
計	149	390

### ③債券償還年数

償還年数	件数	金額(億円)
10年以下	13	25
11~20年	47	67
21~30年	69	250
31~40年	20	48
計	149	390

平均償還年数 23.27年

**Q** 現在の運用債券の評価額は

**A** 令和7年4月現在、債券総額390億円に対して約123億円の含み損があります。(有価証券保有率は93%)

**Q** 基金に占める有価証券の割合が9割であるが、歳出に影響は

**A** 保有する債券は、満期まで保有すれば元本保証商品であり、現時点で運用による損失は発生していません。

あだち まさひろ  
足立 将裕が  
聞きます!



歳出についても、保有する預金と繰越金により影響はありません。一時的に資金不足が生じた場合の対応策も講じています。

**Q** 資金管理運用方針を策定すべきでは

**A** 公金管理に関する委員会を設置し、現行の債券運用指針を見直し、資金管理運用方針の策定を検討します。

## 内部統制の整備・運用

**Q** 職員の意識を変革させ、市民から信頼される自治体を目指すために必要では

**A** 現在でも、規則などの運用により内部統制が図られていると考えますが、組織運営におけるリスク管理については、今後も継続的に検討し、本市に最も適した方法を研究していきます。

その他の質問は  
コチラから!



### 「」当地映画の補助金

**Q** イロハスタンダード社との事前の関係や、板取観光案内所の契約内容と成果、2件同時採択の理由など、公募までのプロセスにおける問題は

**A** イロハ社とは以前から業務における接点がありましたが、映画の事業提案も営業活動の一環で優遇するやりとりは一切ありません。

名もなき池の観光客増加を受け、未使用の施設を観光案内所兼土産店として活用するため、漁協と連携し令和2年に協定を締結しました。あまりない契約形態ですが、改修費を委託先が全額負担する民間活力活用の事例と考えます。

2件採択したのは、ジャンルの異なる複数の映像作品を支援することが観光振興に、より効果的であると考えたからです。

**Q** 一年目会計での不正を見抜けなかった理由、監督交代の認識時期、概算私の判断等、会計報告・チェック体制の問題は

**A** 一年目は進捗を把握していたため信義に基づき報告書を



適正と判断しました。監督交代は令和6年9月に認識し、法的助言を受けた上で変更を承認しました。概算私の課題については庁内会議で共有し、今後の運用見直しを検討しています。

**Q** 特定事業者との関係の深さ、会計不正の見逃し、教訓共有の不足など、組織内のチェック体制や情報共有に課題があると考ええる。ガバナンスとマネジメント力不足が根本原因ではないか

**A** 幹部会などはありませんが、個別事業の多くは担当課の判断です。今後は課題発生初期から全庁的に議論できる体制を構築し、ガバナンス強化に努めます。

その他の質問はコチラから！

### 物価高騰対策、猛暑対策としての水道基本料金の減免

**Q** 食料品や光熱水費を始めあらゆるものが値上がりし、家計は苦しいという声をよく聞く。また、最近の猛暑は災害級で熱中症の疑いで救急搬送される方も急増している。

**A** 今年度の地方創生交付金として交付される約4千万円を活用し、夏場の水道基本料金を減免(無償)しては

**Q** 物価高騰が家計を苦しめていることは承知しています。また、最近の猛暑はエアコンを付けることを勿体ないと言っていること、提案の水道料金減免を国からの3992万円の交付金を活用し、速やかに実施できるように検討します。

### 不登校児童生徒への支援について



**Q** ふれあい教室、し教室、スクールカウンセラーの配置等、積極的に支援されているが、令和6年度末の状況は

**A** 令和5年度の不登校児童生徒数は過去最高の270人でしたが、令和6年度は、251人となり、コロナ禍以降初めて減少しました。

**Q** 医療機関との連携が必要では

**A** 医療機関との連携による医学的知見を活かした支援が必要であると考えます。今年度、大病院の研究機関と連携し、教員に対し医学の専門的知識を基にした研修を実施し、具体的な支援策を学ぶとともに、医師による学校訪問や学校経営の助言も想定しています。

その他の質問はコチラから！

### 自治会加入率の低下と対策

#### Q 低下の推移と要因は

本市の令和6年度の自治会加入率は65.1%。10年間で6.4%減少しています。

主な要因は、役員になると負担が大きい、活動への参加を強制される、加入金や会費の負担が重いことが挙げられます。

#### Q 低下の影響と今後の取組は

影響は役員の担い手不足や共助の弱体化、活動の縮小や地域の伝統行事がなくなるなど、地域の活力の低下です。

また、広報紙の配布や清掃活動など行政サービスの補完が立ち行かなくなり、行政コストが増大し、行政サービスの質が低下する懸念があります。

#### Q 課題解決の取組は

自治会の負担軽減を図るため、市から自治会に依頼している業務や役割について庁内で見直しの検討を進めています。また、地域委員会が進める「自治会の再編など存続に向けた検討会議の設置」を市としても推進し、協力していきます。

### 終活支援策の推進

いちかわ たかなり  
市川 隆也が  
問います!



#### Q 一人暮らし高齢者の推移は

本市の65歳以上の高齢者単身世帯は令和7年4月では5884世帯。5年間で833世帯増えています。全世帯の16%にあたります。

#### Q エンディングノートの活用は

ご自身の意思や大切な情報を整理するためのツールとして「マイライフノート」を毎年2000部作成し、市役所の窓口や脳活教室などで無料配布しています。市民に終活を考えるきっかけとして活用が広がっていると認識しています。

#### Q 支援の課題と今後の方針は

現時点では終活に関する相談から解決まで一貫した支援体制が不十分であり、支援の実効性に課題があると考えています。今後は相談から専門的な支援へ適切に繋がる体制の構築が必要と考えています。

その他の質問は  
コチラから!



### 米問題

#### Q 米価の高騰・米不足が続いているが、その原因は政府の対応の遅さでは

近年の異常気象の影響や肥料・燃料など生産資材価格の高騰による経営圧迫、農業従事者の減少などによる生産基盤の弱体化が主な原因として考えられます。インバウンド需要の回復など米の需要の増大もあります。要因はそれぞれ相互に影響していると思われます。

#### Q 学校給食などへの影響は

給食用の米は、「公益財団法人岐阜県学校給食会」から調達しているため不足はありません。委託炊飯・配達は「岐阜地区学校給食米飯協同組合」で行われ、当日の朝各学校に配送されています。令和6年から米飯価格などの値上がり分を一般財源から補填しており給食費の値上げは回避したいと思っています。

#### Q 増産へ転換すべきでは

国の食料政策の根幹問題です。関係機関や農業関係者の意見も聞き、国の動向を注視していきたいと思っています。

### 補聴器購入助成の拡充

こもり よしなお  
小森 敬直が  
問います!



#### Q 障害者手帳を持たない聴力の低下がみられる高齢者に対し、補聴器購入助成を実施しているが、その利用状況は

高齢者補聴器購入費助成は、令和5年7月から開始し、令和5年度は23件、令和6年度も23件でした。

#### Q 利用が少ないが、制度の拡充は

助成額は購入費用の2分の1以内とし、4万円を上限としています。利用者からは大変喜ばれています。補聴器の価格が高いことや、両耳装用の方が多いこと、また、非課税世帯であることが要件となっていることなどを検証し、今後、制度設計について検討していきます。

その他の質問は  
コチラから!



### 非核平和都市に

**Q** 現在の平和都市宣言を改めては

**A** 本市は平成6年3月に「平和都市」を宣言しています。宣言の本文には「世界から戦争のない平和な社会の実現とともに、核兵器の廃絶」について明確に記しています。核兵器廃絶に向けた強い意志はすでに平和都市宣言の内容に盛り込まれているため、名称を改めることは、考えていません。

### 「通いの場事業補助金」の拡充

**Q** 交付期限を設けず拡充を

**A** この補助金は、団体が新たな通いの場を立ち上げ、3年間の補助期間に自主的な通いの場を運営されることを目指しています。

これは、地域包括ケアシステムの根幹をなす、住民主体の支え合いを促進するため、初動支援を含めた3年間の交付期限を定め、支援するものです。したがって現在のところ交付期限の延長は予定していません。しかしながら、補助期間終了後も、通いの場活動が継

かわい ほろよし  
川合 治義が  
問います!



続・発展していくよう、専門職による運動指導や体力測定などの多角的な支援策を講じており、補助金に代わる支援を進めています。

### 認知症カフェ

**Q** 当事者参加の先進例を全市に広げては

**A** 現在市内で運営されている認知症カフェは、全ての場所で行っている環境を整え運営されています。

今後、認知症当事者も家族も、地域の方も気軽に参加できる認知症カフェの立ち上げや運営について支援し、認知症当事者が他の認知症の方を励まし、共に喜びと生きがいを感じ合える認知症カフェが広がるよう努めます。

その他の質問は  
コチラから!



### 小瀬鵜飼について

**Q** 小瀬鵜飼事業の課題は

**A** 自然環境の影響を受けやすいため、経営を安定させるための対策が必要です。船頭の10人中、4人が見習いのため、繁忙期には十分な運航ができていません。さらに、鵜匠職のみで生計を立てることは難しく、また世襲制であること、鵜舟や鵜籠などの道具も市外の職人に頼っていることから、後継者や技術継承が大きな課題です。

**Q** 深刻な船頭不足への対策は

**A** 市民向けの船頭育成事業を開始し、これまでに4人が見習い船頭として活動を開始しました。また、市職員、消防吏員の副業(船頭)を認めたと、3人の希望者があり、1人が研修を開始しています。育成には訓練時間や指導者の確保が課題であるため、長期的な取組が必要です。

**Q** 鵜籠や鍛冶屋など鵜飼道具を作る職人の技術継承への対策は

**A** 竹製の鵜飼に使う道具類は美濃市のNPO法人が製作し

あだち かつなり  
安達 克也が  
問います!



ており継承は安定しています。鉄製品は各務原市の鍛冶職人に依頼していて、市内に職人がいないことが課題です。県の支援事業を活用し、県と連携して伝統文化の継承に取り組みます。

**Q** 荒天により運航が中止となった時の有料コンテンツを開発するべきでは

**A** 今年の鵜飼開きでは増水により急遽「つけ見せ」を実施しましたが、有料化の可否は精査が必要です。また、全国10地域に代替策の調査を実施中で、鵜匠との歓談などの有料コンテンツの提供も検討しています。関係者と連携し経営安定に取り組みます。

その他の質問は  
コチラから!



### 鳥獣被害対策の状況と今後

**Q** 令和6年度の捕獲・駆除頭数は

**A** 本市では近年、サル、シカ、イノシシによる農作物や生活環境への被害が深刻化しており、大きな課題となっています。

令和6年度駆除頭数は、サル92頭シカ86頭イノシシ285頭で増加傾向です。クマの目撃も増加しています。被害軽減のための対策を推進していきます。

**Q** 駆除専門チームの結成は

**A** 本市では、関市猟友会の駆除隊員が鳥獣被害対策の中心的役割を担い、捕獲器具整備や研修で専門性の向上を図っています。既存体制は地域の状況に柔軟に対応できることから、現状での駆除活動継続が最適であると考えています。

**Q** 支援の内容と活用状況は

**A** 本市は「狩猟免許取得」と「猟銃取得等」事業で、令和3年度以降計26人が狩猟免許を、そのうち8人が猟銃を新規取得しています。

### 中学校部活動の地域移行

**Q** 地域移行のスケジュールは

はやし ひろゆき  
林 裕之が  
問います!



**A** 今年度末までに、休日の部活動を地域クラブへ移行します。今後、地域移行の取組については「関市地域クラブ連絡協議会」で決めていきます。

**Q** 地域移行クラブの状況は

**A** 昨年4月では12種目15団体でしたが、本年6月1日は12種目36団体、クラブ員数631人に増加しています。

**Q** 市外のクラブに参加している生徒数は

**A** 市内中学生の12.23%にあたる276人が他市のクラブで活動しています。

**Q** 地域移行の意義と課題の認識は

**A** 少子化が進む中で生徒の選択肢が増えることや教員の働き方改革の推進が望めます。指導者の確保や費用負担等が課題です。

### 自治会運営

**Q** 自治会会員の減少や未加入率の増加、物価高騰への対応として、「関市自治会コミュニティ活動奨励金」の金額や算定方法の見直しは

**A** 本市の奨励金は、他市と比較しても決して少なくない額を助成しており、現時点では適切な金額であると考えています。

**Q** 若い世代が参加しやすくなるよう、自治会活動の簡素化・効率化を目的に、ICT導入の支援を行っては

**A** 高齢者を含めなるべく多くの住民が活用できる状態が望ましいと考えており、自治会の負担軽減につながるような形でICT支援を検討していきます。

**Q** 自治会活動に対する市の責任と役割を明文化し、市民に自治会の意義を示すため、自治会活動推進のための条例を制定しては

**A** 現在も各種支援を行っており、その取組に支障がないこと

むらい ふみか  
村井 芙美加が  
問います!



とから、現時点では条例の制定は考えていません。条例の有無に関わらず、今後も自治会が抱える諸課題について丁寧に対応していきます。

### 農業用ため池の管理

**Q** 農業用として使われなくなったため池の管理は

**A** 農業用として利用されていないため池については、安全性を最優先し、低い水位での管理を指導しています。ため池の廃止を検討する際には、周辺地域への影響や環境への十分な配慮が求められます。様々な要件を総合的に勘案し、地域にとって最も適切な方策を慎重に判断していきます。

その他の質問は  
コチラから!



その他の質問は  
コチラから!



### 全天候型屋内遊び場 施設整備事業

**Q** 現時点での候補地は

**A** 施設整備のあり方については、公共施設再配置計画の方針に基づき、原則、新築ではなく、既存の公共施設の利活用を検討しています。現段階では、わかかさ・プラザ学習情報館3階の一面を第一候補地として検討を進めています。

**Q** インクルーシブな視点やユニバーサルデザインの導入は

**A** すべての子どもが分け隔てなく遊び、利用することができ、施設となるよう、インクルーシブな視点やユニバーサルデザインを導入し整備を進めていきます。

### 有機農業の展望

**Q** 生物由来の有機肥料購入支援の内容とその効果は

**A** 販売目的の農産物を栽培する市内農業者に対し、市内産有機質肥料の購入・運搬・散布経費の一部を補助する制度を開

武藤 記子が  
問います!



### 市の資金の安全・適正な運用

**Q** 債券の運用と影響は

**A** 少しでも多くの利息を得ようと定期預金よりも利率が高い債券を購入した結果、債券が9割超えとなりました。しかし、事業への支払いが遅延するなどの影響はないと考えています。

**Q** リスク管理と対応体制は

**A** 他市における「公金管理委員会」等の設置事例を参考に検討を進めていきます。

その他の質問は  
コチラから!



### 中池かわせみスタジアム 第3種公認申請

**Q** 公認申請に至った経緯は

**A** 平成24年6月に第3種公認施設となり、維持には市単独での費用負担が必要ことから、十分に検討した結果、更新を一時見送り、令和4年4月からは非公認の状態となっています。その後、県や地域の陸上競技協会、高校や中学校の体育連盟をはじめ多くの関係者から強い要望があり、各種公認大会の開催、地域のスポーツ推進を図るため、第3種公認の再取得を決定しました。また、中濃地域における広域的なスポーツ拠点として環境を整えています。

**Q** 選手登録されている市民および児童生徒数は

**A** 一般および大学生約20人、高校生約70人、中学生約100人、小学生約50人の合計約240人です。

**Q** 公認されることで見込まれる利用者数および収入は

**A** 今まで開催されていた非公認大会4つが公認大会となり、新たに8つの公認大会が開催見込みです。しかし、サッカーなど他の利用団体への貸出しが減少し、利用者数や収入など大幅な伸びは期待できない

栗山 守が  
問います!



**Q** 公認までのスケジュールは

**A** 今年9月から工事に入り、令和8年9月までには完了、その後、公認取得に必要な検定を受験して、令和8年中には再度公認取得ができる見込みです。

**Q** 予算額約2億5千万円で改修する予定の施設を一部の選手のみでなく多くの市民に有効活用してもらうための工夫は

**A** 減少傾向にある競技人口の拡大を目指し、スポーツ協会と密接な連携を図りつつ、市民参加型イベントや競技会を積極的に展開していきます。

**Q** 使用料の見直しは

**A** かわせみスタジアム単独ではなく、他の施設の利用料も含めて、一定程度の値上げも視野に見直しの検討を進めている所です。

その他の質問は  
コチラから!



### ママサポート事業

**Q** ママサポート券の電子化は

**A** 関係課と協議の上、実施に向け、調整してまいります。

**Q** 登録事業者の拡大は

**A** ヨガ・骨盤ケア・タクシードライバー・家事支援・病児保育など、利用サービスを拡大してはいますが、今後もさらなる拡大につながるよう周知していく予定です。

### 本市の保育政策

**Q** 6カ月未満の乳児も受け入れるべきでは

**A** より低月齢の子どもの保育ニーズがあることも認識しており、課題解決に向け検討を進めていく必要性を感じています。今後は、丁寧にヒアリングし、保育の必要性を判断してまいります。

保育園の一時保育や託児、ファミリーサポート・センター事業、病児保育といった保育サービスについて、保護者の要望を把握し、対象年齢の見直し



いわて かずや  
岩出 和也が  
問います!

も含め内容の拡充を図る必要があると考えています。まずは、保育園の一時保育や託児ルーム「あゆっこ」、ファミリーサポート・センター事業の対象年齢を緩和できるような、現場の職員の意向も参考にし、実現の可能性を探ってまいります。

**Q** 土曜保育における利用者・供給側両者の声を踏まえた今後の方向性は

**A** 多様な働き方がある現状で、土曜保育を希望する保護者に対応していく体制を整える必要があると考えています。今後の土曜保育のあり方については、保護者のニーズ、保育士の勤務状況、他自治体の事例などを参考に、具体的な検討を進めてまいります。

その他の質問は  
コチラから!



### 公共料金などの引下げ

**Q** 市民の暮らし応援には給付金や商品券より公共料金などの負担軽減がよいのでは

**A** 物価高騰対策の交付金規模、市民生活を広く支援するのが望ましいこと、速やかに実施できることが重要であると考え、水道基本料金の一時的な減免が一番ふさわしいと判断し進めています。

### 国保資格確認書の一律交付

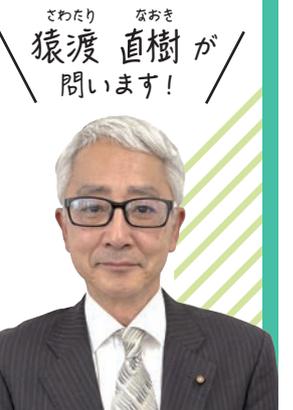
**Q** 国保の保険証更新時において、保険証として使える資格確認書をマイナ保険証の有無にかかわらず一律交付しては

**A** 資格確認書は後期高齢者においては一律交付しますが、国保の資格確認書は、国の方針に従い、原則、マイナ保険証を持たない人に交付することとしています。

### 公民センター全廃方針

**Q** 公民センター全廃の計画が進まなかった理由は

**A** 平成20年度に始まった公民



なほき 直樹が  
猿渡 直樹が  
問います!

センター無償譲渡または廃止の計画が進まなかった理由は、  
①譲渡後にかかる経費  
②施設を管理運営する責任  
③地元の内部調整の困難さ  
④情報共有不足  
の4点があると思います。

**Q** 無償譲渡や廃止が長年できなかつたことは、住民が存続を求めていることを示しており、集会所設で必要なものは残すという方向に切り替えては

**A** 一部の公民センターを残すことは、すでに譲渡を完了した地区との公平性を損ない、意向調査にご協力いただいた地区の皆様との信頼関係にも影響を及ぼすので困難です。地域の皆さまに主体的にコミュニティ活動の拠点施設を維持していただけるよう可能な限り支援します。

その他の質問は  
コチラから!



関市あるある!

## 未来のために注射1本

作:なぎいさにい さん(中2)



◀65歳以上の方が接種できるよう、5年間の経過措置があります。詳しくは市民健康課へお問い合わせください。



# イキイキ! せきのじん

No.7

安桜山展望台登頂2千回を達成した  
おおのひろふみ  
大野 浩史 さん

岐阜市内の特許事務所に勤務しながら、地元ではPTA会長も務めます。夏は高山に登り、家庭ではピアノ演奏を楽しむ趣味の人でもあります。

### Q 登り始めたきっかけは?

令和元年のクリスマスの頃、子どもたちと一緒に登り始めたのがきっかけです。1カ月ほど続けていたら習慣になりました。そのうちにコロナ禍が始まりましたが、毎日登り続けたことで健やかに過ごすことができたと思っています。

毎朝、展望台の上から定点撮影をすることで我が街、関市の四季を楽しんでいます。

### Q 安桜山登頂3千回達成もありますか?

どうでしょう?3年後です。まだピンときませんが、まずは2,100回を目指したいと思います。安桜山を登り続けることは、家族や友人、同僚、取引先の人などの話のネタになっています。健康に気をつけながら、できる限り続けていけたらいいなと思っています。facebookに毎日、展望台から撮った写真をアップしていますので、応援コメントなどいただけると幸いです。



➡ 大野浩史さんのfacebookはこちら

安桜山展望台から撮影した市街地の様子が毎日更新されています!

「安桜山展望台から見た市街地」



表紙写真の撮影は大野浩史さんです。「イキイキ!せきのじん」の大野さんが毎朝安桜山展望台から撮影し続ける10カットのうちの1枚。続けて見ると時候の移ろいを感じられます。

## 議会だよりの表紙写真を募集しています!

関市で撮った素敵な景色や笑顔の写真をご提供ください!

①お名前 ②写真の説明  
を添えて送ってくださいね。



第3回定例会は

9月1日(月)~  
9月30日(火)

日程は変更になる場合があります。  
詳しくは議会ホームページへ



■編集・発行責任者 議会広報委員会

■委員長 市川 隆也

副委員長 北村 隆幸

委員 川合 治義 安達 克也 長瀬 敦久

池村 真一郎 林 裕之 武藤 記子

栗山 守 足立 将裕 猿渡 直樹



### 編集後記

議会だよりの第6号の特集は「ようこそ議会へ」です。少しわかりにくい議会の仕組みや役割を、限られたページにギュッと詰め込んで紹介しました。ぜひ「関市議会検定(5ページ)」に挑戦し、議会事務局(市役所南庁舎2階)までお越しください。

今号より新たな委員での編集となります。前委員の思いを引き継ぎ、市議会を身近に感じて頂ける、より良い紙面づくりに励みます。よろしくお願いいたします。